

【展示品】

うんりゅうもんはっかきょう
雲龍紋八花鏡

(図録No.283)

時代/唐(8世紀)

径 / 15.4 cm

重 / 704 g



はっかきょう
八花鏡は連続する八枚の弧状の
はなびらかたどかがみとうじだい
花卉を象った形式の鏡で、唐時代
せいこう
に盛行しました。

てんひしゅうたま
本品はその中に、天を飛翔し、珠に見
ちゅうくわりゅう
立てた鈕を銜えようとする一匹の龍
か
が描かれています。

りゅう
龍は、想像上の動物の中で最もよく知られているものの一つです。

ちゅうごくしんせつきじだい いせき かなんしょうほくようしせいすいはいせき やんしゃおぶんかき
中国では約6,000年前の新石器時代の遺跡(河南省濮陽市西水坡遺跡/仰韶文化期)
りゅうこ いんしゅうじだい
から、貝殻で表現された龍虎が発見されています。また殷周時代(前17世紀頃~前8
せいとうき りゅうもんようはい
世紀頃)の青銅器には、龍をモチーフにした紋様が配されています。

ぜんかん りゅうひやくにしすざくみなみげんぶきた
前2~前1世紀頃(前漢時代)になると、龍は白虎(西)・朱雀(南)・玄武(北)と
ししんせいりゅうひがしはいちぜんかんぶていだいだいこうていざいい
ともに四神の一つ「青龍」として東に配置されます。また前漢の武帝(第7代皇帝/在位
ぜん141~前87)の時代以降は、皇帝(権力者)のシンボルになっていきました。

こかんとな きゅうじせつ
2世紀頃(後漢時代)に唱えられるようになった「九似説」では、龍の体の部分は9
に
つの動物に似ているとされます。

【他の動物に似ている龍の体の部分(九似説)】

- つのしかのみみうしあたまらくだめうさぎうろここいつめたかてのひらとら
①角は鹿 ②耳は牛 ③頭は駱駝 ④目は兎 ⑤鱗は鯉 ⑥爪は鷹 ⑦掌は虎
はらしんへびにそうそうじょうどうぶつうなじへび
⑧腹は蟹(みずち/蛇に似た想像上の動物) ⑨項は蛇

次回開催の企画展

令和6年3月16日(土)~9月8日(日)

「漢代の人々 姿と想い」

漢代(紀元前202年~紀元後220年)に生きた人々の姿や想いを銅鏡などから読み解きます。



古代鏡展示館

(兵庫県立考古博物館加西分館)

加西市豊倉町飯森 1282-1

(県立フラワーセンター内)

電話 0790-47-2212

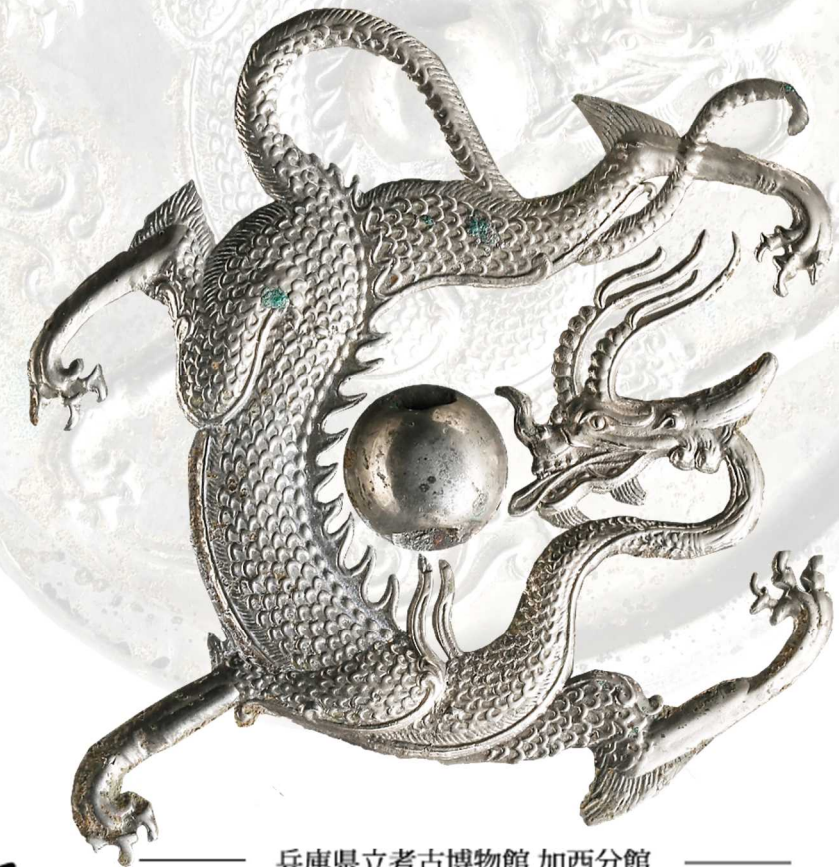
えと
干支辰 たつ/シン

令和6年1月3日(水)~3月10日(日)

えと
令和6年の干支は「きのえたつ」

古代鏡展示館では、例年お正月から3月中頃まで、所蔵する古代鏡の中からその年の干支の動物が描かれた鏡をご紹介します。

今回は天を翔る「たつ(龍)」が描かれた鏡一面をご紹介します。



兵庫県立考古博物館 加西分館

古代鏡展示館

Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

加西市豊倉町飯森 1282-1 (県立フラワーセンター内) 0790-47-2212

1 「えと」って何？

私たちは「えと」と聞くと、「ね、うし、とら、……」といった十二の動物をイメージしますが、元々の意味は違いました。

「えと」は漢字では「干支」と書き、「かんし」とも読みます。「十干十二支(じっかんじゅうにし)」を省略した言葉です。

十干：甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸 の10種

十二支：子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥 の12種

この十干と十二支を順番に組み合わせていくと、60とおりの組み合わせができます。

古代中国の商(殷)の時代(約3,500年前)には、この十干十二支を使って60日で一巡する暦を表しており、後に方位や年を表すようになります。

干支は60年で一巡する = 60年で暦が元に還る = 「還暦」

この干支を使って年を表現する方法は、日本には日本書紀の記載や遺跡の出土品などから古墳時代(約1,500年前)頃には伝わったと考えられています。

干支の順番表

	十二支(1巡目)												十二支(2巡目)												十二支(3巡目)												十二支(4巡目)												十二支(5巡目)																																																	
	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥																																						
甲	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																																						
乙	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																																					
丙	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
丁	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60											
戊	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																						
己	56	57	58	59	60	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																																	
庚	67	68	69	70	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																																		
辛	78	79	80	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																																			
壬	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																										
癸	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																											

3 日本での干支

日本ではその後「陰陽五行」という考え方にに基づき、十干を陰陽(※3)と五行(※4)に当てはめました。

「陰陽」の陽を「兄」、陰を「弟」と表わし、それぞれ

「兄(え)」「弟(と)」と呼びました。

「えと」という呼び方はここからきています。

※3 森羅万象は全て「陽」と「陰」の2つの状態に分けられるとする考え方

※4 この世の事柄は5つの要素の変化により生じるとする考え方

		五行				
		木	火	土	金	水
陰陽	兄(え)	甲 きのえ	丙 ひのえ	戊 つちのえ	庚 かのえ	壬 みずのえ
	弟(と)	乙 きのと	丁 ひのと	己 つちのと	辛 かのと	癸 みずのと

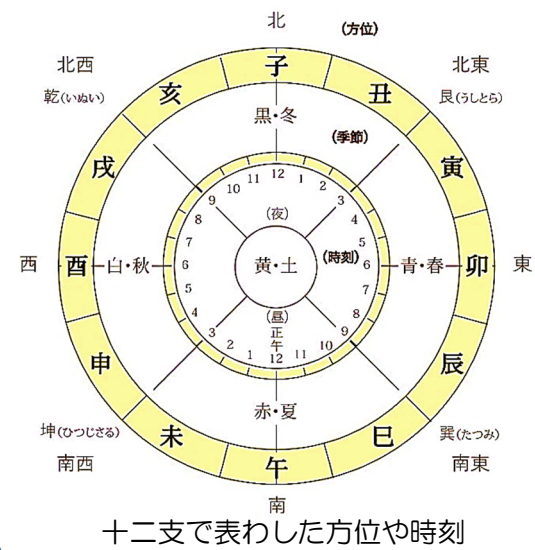
令和6年は 甲子から数えて41番目

十干	十二支	干支
甲	辰	壬寅
(音読み) こう	しん	こうしん
(訓読み) きのえ	たつ	きのえたつ

つまり今日私たちがイメージする「えと/干支」は、

- 1 漢字は「十干十二支」の省略
- 2 内容は十二支(十二生肖)
- 3 呼び方は十干の分類「陰陽」=「兄弟」
これらが入り交じったものといえます。

2 動物となった十二支(十二生肖)



十二支の「子・丑・寅・・・」は、本来「日」や「方位」を示すもので、動物を意味するものではありませんでした。

それが、遅くとも秦の時代(約2,200年前)になると動物が割り当てられるようになり(※1)、後漢の時代(約1,900年前)には現在の動物にまとまってきます(※2)。

動物を割り当てたこの十二支は、「十二生肖」と呼ばれ、今日私たちが「えと」とよぶものと同じものです。

十二支	十二支	十二生肖	十二生肖
子	し	鼠	ねずみ
丑	ちゅう	牛	うし
寅	いん	虎	とら
卯	ぼう	兎	うさぎ
辰	しん	龍	りゅう
巳	し	蛇	へび
午	ご	馬	うま
未	び	羊	ひつじ
申	しん	猿	さる
酉	ゆう	鳥	とり
戌	じゅつ	犬	いぬ
亥	がい	猪(豚)	いのしし(ぶた)

※1 湖北省雲夢県睡虎地十一号秦墓『日書』

※2 王允『論衡』物勢篇

【今でも使っている十二支の表現】

【方位】子午線(しごせん)

地図の南北線(経線)のことで、東経135°の経線は明石天文科学館を通っています

【時刻】正午・午前・午後(しょうご・ごぜん・ごご)

午の刻(11時~13時)の真ん中(12時)を正午、その前後を午前、午後といいます

【時刻】草木も眠る 丑三つ時(うしみつとき)

丑の刻(午前1時~3時)を4分割した3番目の時間。現代では午前2時~2時30分をさします

【名前に干支がついた著名なできごと】

庚午年籍(こうごのねんじやく/670年)

天智天皇9年(670)庚午(かのえうま)の年に作られた、全国的規模のものとしては最古の戸籍

壬申の乱(じんしんのらん/672年)

天智天皇の死後、その子大友皇子と弟大海人皇子の皇位継承を巡る内乱

戊辰戦争(ぼしんせんそう/1868年)

幕末~明治初の倒幕派と旧幕府軍による戦争。鳥羽伏見の戦い~五稜郭の戦いまで

阪神甲子園球場開園(こうしえんきゅうじょう/1924年)

球場が竣工した大正13年が「甲子/きのえね」の年であったことから名付けられました